



# ひだまり

R7年度第8号

令和7年11月28日 文責:鶴田英子



## 教育目標：ふるさとを愛する自立（自律）した阿村っ子の育成

早いもので、2025年も残り1ヶ月となりました。風邪やインフルエンザに気をつけ、笑顔で元気に過ごしたいと思います。

### ビーチクリーン大作戦（150周年コラボ事業） ～10年後、20年後、50年後、… これから先ずっと、美しい松島の海を守っていくために～

10月28日にまてが浜の清掃活動を行いました。今年度は150周年記念事業のコラボ事業としても実施し、保護者と地域の方が約40名参加してくださいました。ありがとうございました。

このビーチクリーン大作戦は、「海の生き物にとって過ごしやすいきれいな海にするため」と「これから先もずっと美しい海を守っていくために、自分たちができることを考えること」を目的に行いました。今回の清掃活動をきっかけに、普段からゴミを出さないようにする工夫やゴミを持ち帰る、ゴミを拾う等ができる子供達になってほしいと願います。

昨年度同様、シードーナツの方に大変お世話になりました。藤崎さん、宮崎さんが活動の意義を話してくださったり、ゴミ袋を準備してくださったり、さらには生き物探しのバケツ、網の準備もしてくださいました。生き物を探することで、さらに海をきれいにしようという気持ちを高められたと思います。肥後銀行の方も一緒に活動してくださり、飲み物もくださいました。

これからも海だけでなく、美しい松島の環境を守っていききたいと思います。



### 音楽会～心をひとつに 美しいハーモニーを響かせました～

11月19日に行われた天草郡市音楽会に、4・5・6年生が参加しました。9月から毎日、朝も昼も帰る前にも歌の練習をしてきました。低音パートと高音パートに分かれ、歌声作りや音取りから始めた練習も、回数を重ねる度に美しい歌声へと変わっていきました。何よりすばしかったのは、練習から一生懸命に歌っていたことです。

本番でも全身で心をこめて歌う姿は聞いている人、見ている人に感動を与えました。「涙が出ました」という人もいたほどでした。市民センターのステージでキラキラと輝いた阿村っ子でした。

練習の大切さと励まし合い、より高いものをめざして努力することの大切さを学んだのではないかと思います。



## 5年：集団宿泊教室 ～教良木小・今津小との交流～

5年生は、11月6・7日に教良木小・今津小と合同で集団宿泊教室を行いました。5年生にとって初めての友達との宿泊、そして他校の子供達と同じ班での活動と、行く前は不安半分、楽しみ半分のようでした。

1日目は、「焼き杉フォトフレーム作り」と「ニュースポーツ(モルック・ガガ)」、夕ご飯の後に「キャンドルのつどい」でした。2日目は、「スコアオリエンテーリング」と「ペーロン」でした。不安に思っていた子も、始まって見ると活動を楽しんだり、他校の子供と協力したりできました。

時間を守ること、班の人と協力することの大切さを学び、心も体も成長した5年生です。



## 寄席 ～落語と太神楽を楽しみました～

10月に文化功労者に選出されたばかりの柳家さん喬師匠そして、柳家喬之助師匠、翁家和尚師匠、金山はる師匠が阿村小に来てくださいました。90分間の休憩なしでしたが、1年生も最後まで話にひきこまれる程のすばらしい話や太神楽に感動をもらう時間となりました。内容を簡単に紹介します。

○寄席の歴史、太鼓や笛のお囃子には楽譜はなく言葉で伝えること、おはやしは「情景」でもあること

○落語の道具はせんすと手ぬぐいだけ。手ぬぐいが本や鼻紙等になること。

○落語「つる」・・・つるの名前の由来を聞いて、人にも教えてやろうとしたが何度も失敗する話

○太神楽・・・傘回し、立て物(口にくわえた棒の上に湯飲みを乗せたり、急須を回転させたりする)

○落語「初天神」・・・縁日でねだらないと約束した息子が父親にいろいろと物をねだる話

子供達はどの演目も大笑いしたり、歓声をあげたりして楽しんでいました。次の日にも、落語の話題で盛り上がっている子供もいたようです。日本の伝統文化に触れることができ、そのよさにも気づくことができたと思いますので、これからも落語に興味をもったり、音読に生かしたりしてほしいと思います。



## 行事予定 ※行事は変更になる可能性があります。

**12月**  
 2・3日(火・水) 県学力調査  
 5日(金) 授業参観・学級懇談会  
 9日(火) クラブ活動  
 15日(月) 焼き芋  
 16日(火) 花の宅配便  
 24日(水) 終業式・大掃除

**1月**  
 8日(木) 始業式  
 13日(火) 委員会活動  
 22日(木) 火災避難訓練